

Y A B E G O L D

矢部ゴールドなら生物の細胞が活性化してとっても元気に!!

「生物活性水」

矢部ゴールドは、“アミノ酸20種類”と“特異的金属イオン15種類”を含有した、酵素活性作用補助剤製品です。
(日本国特許：第3656119号)



例えば、植物の栽培に！

アミノ酸と金属イオンにより生物の細胞が活性化！葉面散布を行うと、光合成の効率が高まり、成長を促進します。土壌散布・灌水を行うと、土壌中の微生物が活性化し、良い土壌に仕上がります。

例えば、魚類の育成に！

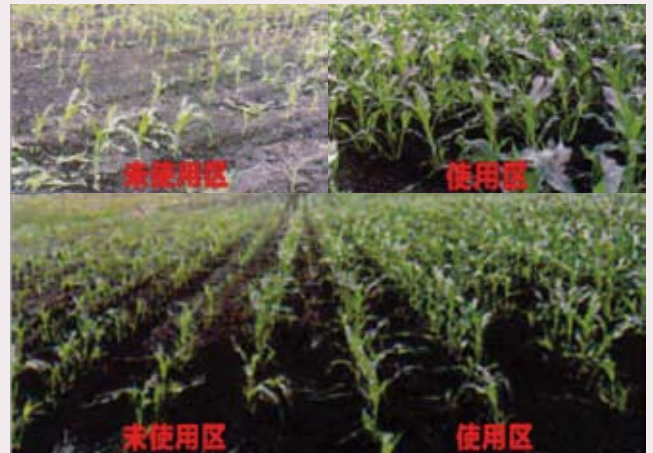
アミノ酸と金属イオンにより生物の細胞が活性化！水中微生物の活性が高まり浄化機能を促進、水が綺麗になります。

例えば、ペットの飼育に！

アミノ酸と金属イオンにより生物の細胞が活性化！腸内微生物の活性が高まり、飼料の消化吸収を促進します。その結果、排泄糞尿中の未消化タンパク質が減り、糞尿臭が減少します。

農産分野での施用効果

【スイートコーンでの栽培比較テスト】



発芽が3~4日早く、発芽率は100%。成長にも大きな差がある



根のつき具合、張り具合の違いもはっきりと確認できます。

農産分野での使用例

【土壌改善】：2000倍希釈液を400~600ml/m²を散布

【葉面散布】：5000倍希釈液を直接散布
(花の場合8000~10000倍希釈)

※ 施用頻度は農作物や植物の種類及び時期により変わります。(下表参照)

【種子】：200倍希釈液に12時間浸漬(植える直前) → 発芽率・成長率・免疫力が大幅に向上します。

【切花】：2000倍希釈液を使用(1~2回/週程度で全量交換)

観葉植物、山野草等の鉢物類・芝生等	1年を通じ、1回/週の割合で土壌と葉面に散布 / 春~秋にかけては多少回数多めに散布
ゆり・チューリップ・じゃが芋・大根等の球根・根菜類	植付前に、土壌に2~3回散布 / 球根・種いもを30分間程度浸漬 収穫までに、1回/月の割合で土壌と葉面に散布
さつき等の雑木・盆栽類	1年を通じ、1回/週の割合で土壌と葉面に散布
菊・スイートピー等の花類	植付前に、土壌に2~3回散布 / 種子を12時間浸漬 苗に1回/週、3回散布・1回/月の割合で土壌と葉面に散布
キュウリ・イチゴ・ナス・トマト・トウモロコシ等の果菜類	植付前に、土壌に2~3回散布 / 種子・苗を12時間浸漬 苗時に1~3回/月の割合で土壌散布 / 育成時に2回/月の割合で土壌と葉面に散布
枝豆・インゲン・大豆・黒豆等の豆類	植付前に、土壌に2~3回散布 / 収穫までに、1回/2週の割合で土壌と葉面に散布
キャベツ・ほうれん草・白菜・レタス等の葉菜類	植付前に、土壌に2~3回散布 / 苗時に3回/週の割合で土壌散布 収穫までに、1回/2週の割合で土壌と葉面に散布

※ 注意事項：希釈液は必ず事前に希釈してから使用して下さい。希釈して1時間以上経過後、2~3日以内に使用して下さい。